

・ 安全で安心して暮らせるまちづくりのために全力を挙げて取り組んでいます。

はないたまけんけいさつ そしき ず 埼玉県警察組織図

埼玉県警察本部

■ 総務部

- ●警務部
- ━ 生活安全部
- ╼地域部
- ━ 刑事部
- → 交通部
- ━ 警備部

さいたま市警察部

第一~第四方面本部

けいさつがっこう 警察学校

警察署(39署)

警察署の中は仕事の内容によっていろいろな 「係に分かれています。

は、これを一つは、一つは、一つは、一つは、一つは、一つは、一つは、一つは、一つは、一つは、		
	警 務	けいさつしょぜんたい まどぐち じ む し ごと おこな 警察署全体の窓口や事務の仕事を行っています。
	会計	ま 落とし物、拾われた物の取扱いなどの仕事をしています。
	生活安全	みんなが犯罪の被害に遭わないようにするための活動や、少年非行 います。 います。 のお導のほか、事件・事故に関する相談などにのったりしています。
	地域	できない。
L	刑事	どろぼうや殺人などの事件を捜査して犯人を捕まえたり、薬物や銃器、 暴力団の取締りなどをしています。
	交通	こうつういはん とりしま こうつうせいり でう る あんぜん つうこう 交通違反の取締りや交通整理をして、みんなが道路を安全に通行できる ようにしたり交通ルールやマナーを指導して交通事故を防ぐための仕事 をしています。
	警 備	**6 台風や地震などの災害からみんなを守ったり、安全な生活を脅かすテロ・ ゲリラ事件などを取締まっています。

交番•駐在所

はいたまけんない やく しょ こうばん ちゅうざいしょ 埼玉県内には、約370か所の交番・駐在所があります。



警察官の持ち物

おまわりさんはいろいろな持ち物が着いたベルトをしています。

●警笛

合図や注意を するときに つかいます。



いきつかん 警察官で あることを 証明します。



●無線機

警察官やパトカー、警察官との連絡に使います。



グ 警棒は、のばしたり ちぢめたりすること

ができます。



●手錠

犯人を捕まえたとき 暴れたりしないよう にします。

●警棒・拳銃

乳犬を捕まえたりみんなを 危険から守るために使います。

・受付時間:月曜日~金曜日(祝日、年末年始の期間を除く)午前8時30分から午後5時15分

・受付窓口:埼玉県警察本部広報課広報係 ☎ 048-832-0110(代表)



已与为负责品世级

交通管制センターは、道路交通の姿堂と門滑を図り、良好な 交通環境を確保することを自的としています。



交通情報収集



空から撮影した道路の交通 状況がモニターテレビに映 し描されます。

パトカー・首バイ



無線で事故や渋滞の状況が 報告されます。

車両感知器



道路を通行する車の量や速 さなどの情報が送られてきテレビに映し出されます。 ます。

交通用テレビカメラ



^{〈るま なが} 車の流れぐあいがモニター

こうつうかんせい 交通管制センター

一首でわかるよう色分け表示されています。





せいぎょ、おこな 制御を行うことで交通渋滞の解消及び安全の確保を図っています。

ででは、 こうつうりょう おう たんごう き で通量に応じた信号機の制御

●信号機のコントロール

こうつうじょうきょう あ 交通状況に合わせて、信号機の青・黄・赤の時間をコンピュータで 自動的にコントロールして、車の流れをスムーズにします。



首路交通情報の発信



◎■ 交通情報板

県内各地で発生している交通事故や交通渋滞を タイムリーにお知らせします。



((▶) ラジオ放送

((▶■ (公財)日本道路交通情報センター



110番のしくみ

110番は、犯罪や事故等に遭ったとき県民と警察を結ぶ「緊急通報専用電話」です。





■ 110番通報のポイント

110番をかけると、次のような質問を されますので、落ち着いて答えましょう。

- 1. 事件ですか? 事故ですか?
- 2. いつごろですか?
- 3. 場所はどこですか?
- 4. 犯人は?
- 5. 現場の状況は?
- 6. あなたの住所、氏名、電話番号は?



つうしん し れいしつ つうほう ないよう 通信指令室では、通報の内容を 聞くと同時に、事件や事故のあっ た場所を担当する警察署やパト カーなどに無線で指令(連絡)し ます。

公衆電話からの 110 番のかけ方

(テレフォンカードやお金はいりません)

●緊急通報ボタンのある公衆電話

受話器を上げて「緊急通報ボタン」を押し、

1 1 0 をダイヤル (プッシュ) するとかけられます。



●緊急通報ボタンのない公衆電話

受話器を上げると発信音 「プー」が聞こえ、110 をダイヤル (プッシュ) する とかけられます。





















KOBAN

パトカー



現場をいち早く特定する「発信地地図表示システム」やパトカーの位置を確認する 「カーロケータシステム」などを活用して、リアルタイムで無線指令をします。

無線指令を受けたパトカーや交番の警察官 が現場へ急行して、被害の拡大防止や犯人の 検挙など、事件・事故の処理にあたります。



